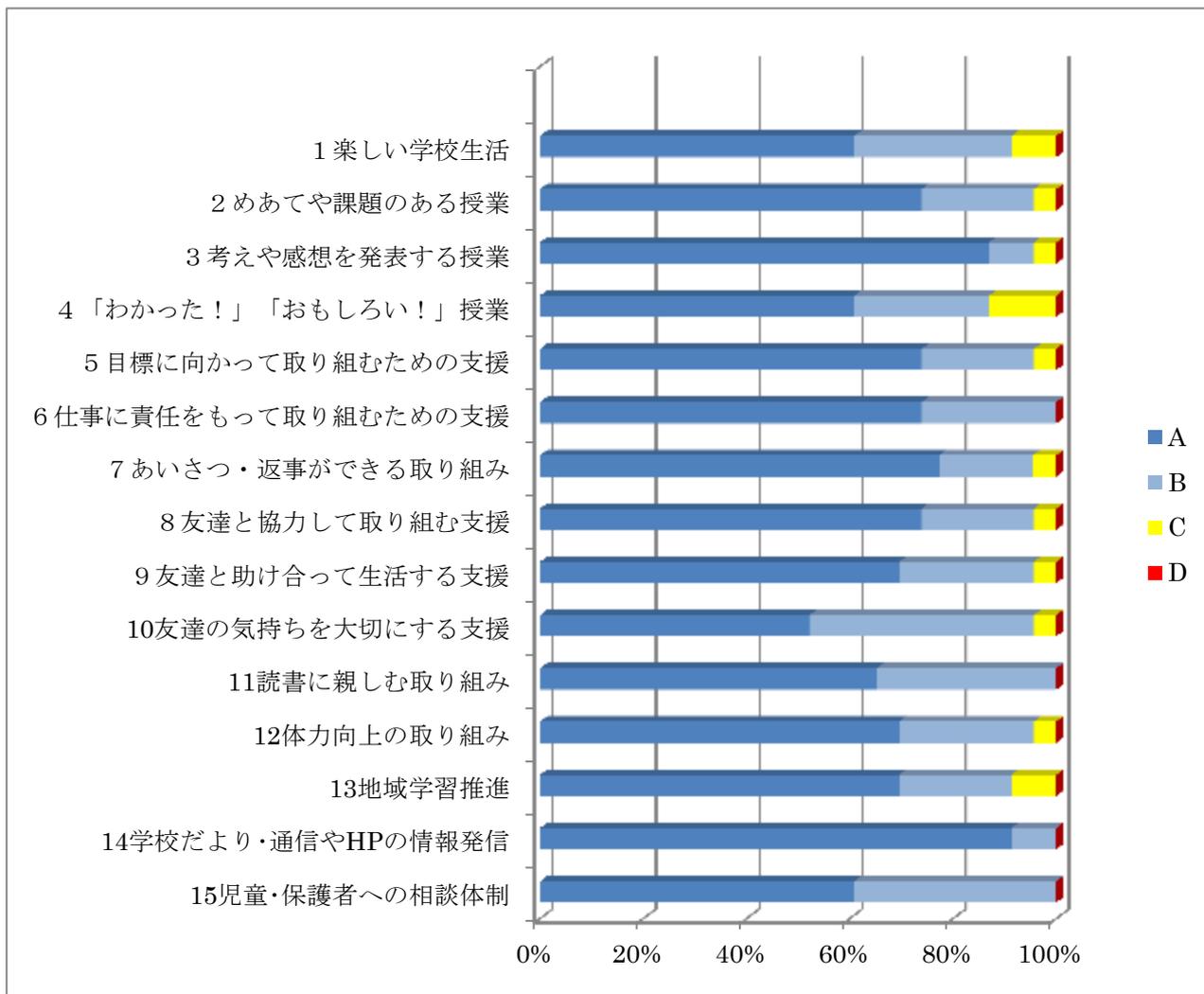


上田市立西内小学校

令和元年度 1 学期学校評価アンケートの結果と考察

A : そう思う B : ややそう思う C : あまりそう思わない D : まったくそう思わない

○保護者【回答数 21】



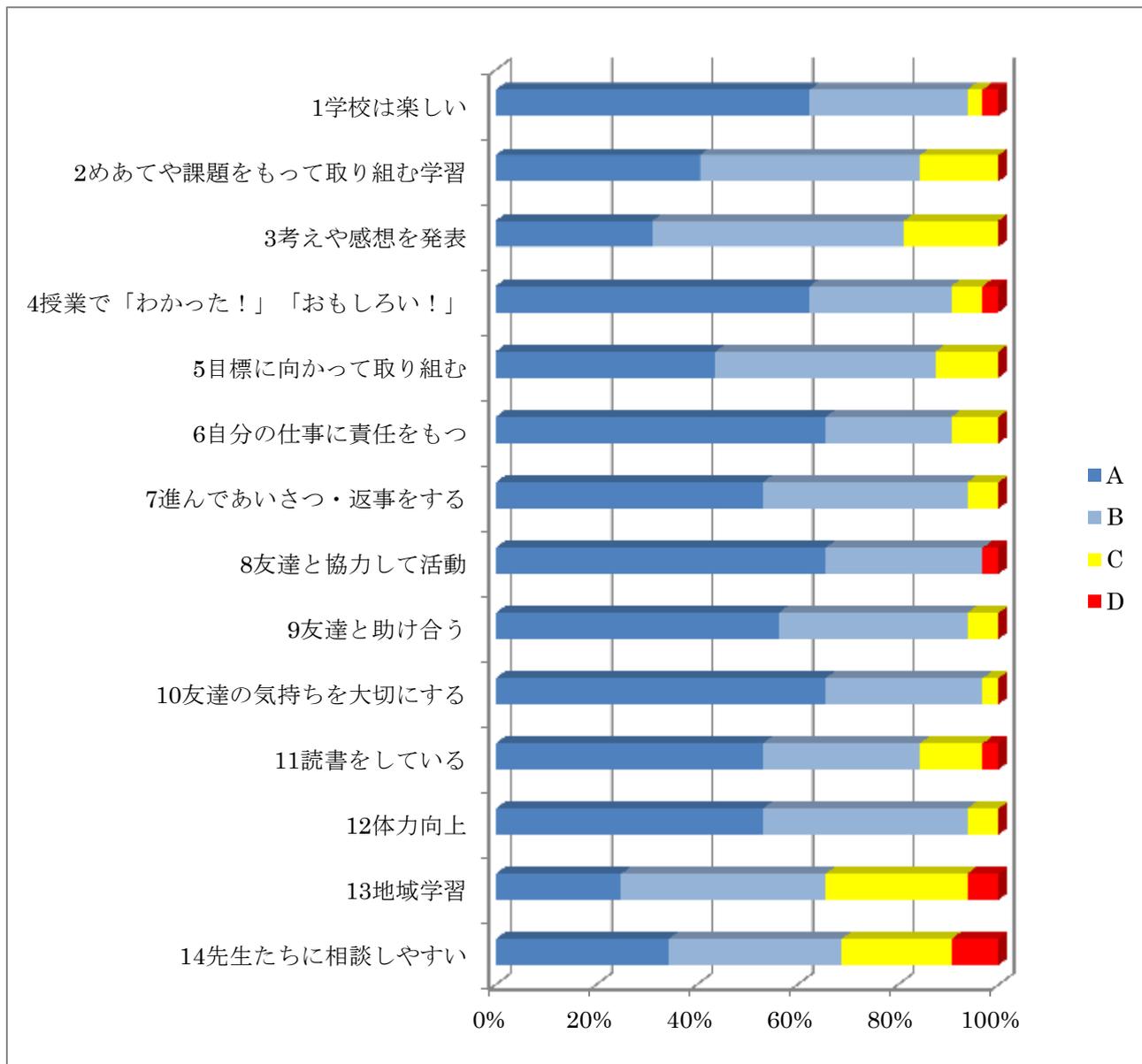
○全ての評価項目で A・B の評価が 80% を超えている。

○「考えや感想を発表する授業」「仕事に責任をもって取り組むための支援」「あいさつ・返事ができる取り組み」「学校だよりや通信・HP の情報発信」の評価が比較的高い。

●「友達の気持ちを大切にする支援」の評価が比較的低い。

*学校の教育活動に対して概ね評価が高い。保護者の願いとして、友達と協調し、良好な関係を築いていってほしいというものがあるように見て取れる。

○児童【回答数32】



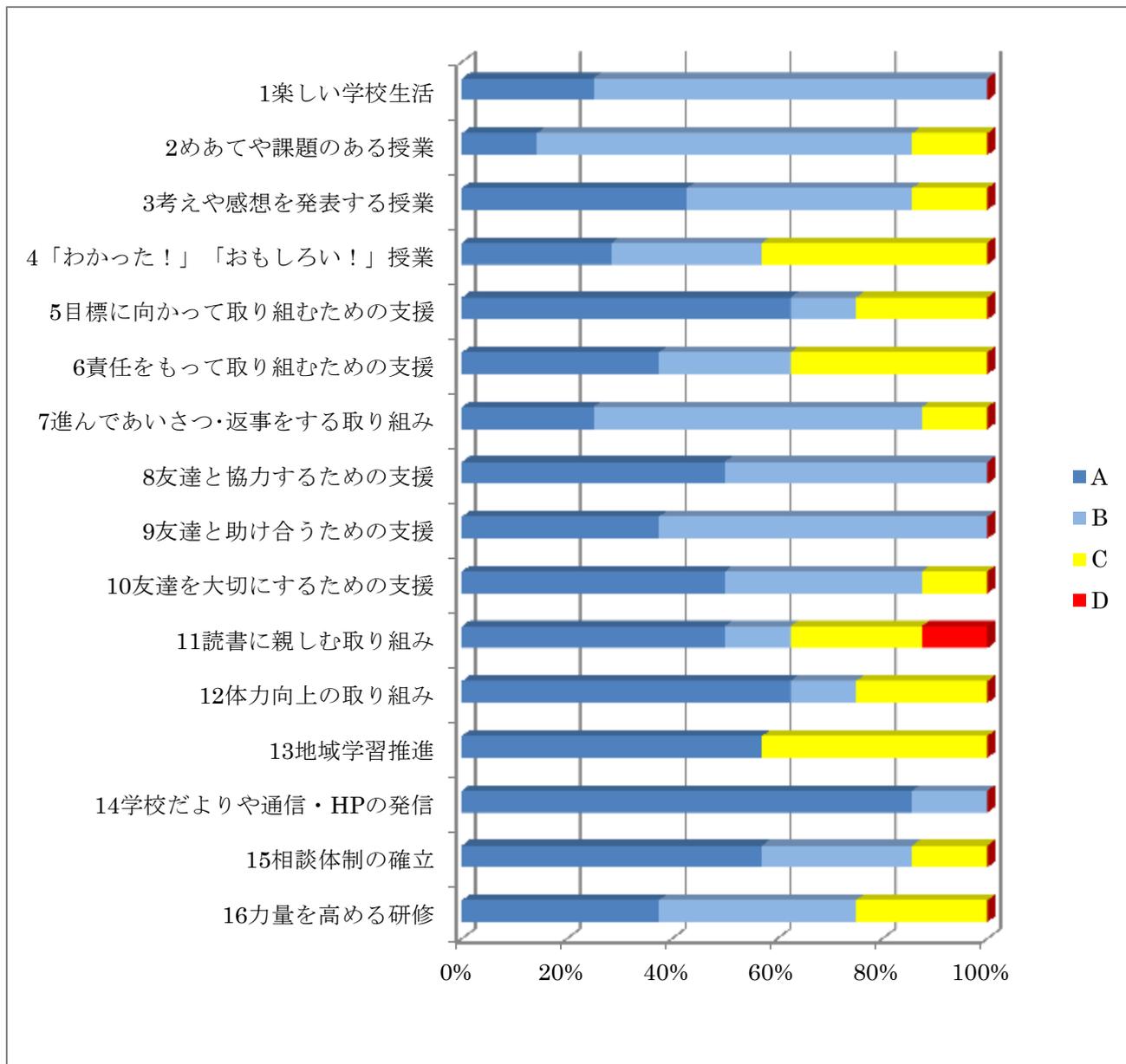
○全ての評価項目で A・B の評価が 60% を超えている。

○「学校は楽しい」「自分の仕事に責任をもつ」「友達と協力して活動」「友達の気持ちを大切にする」の評価が比較的高い。

●「考えや感想を発表」「地域学習」「先生たちに相談しやすい」の評価が比較的低い。

*作業や活動に友達と協力して、前向きに取り組む様子がある。本校 GD からも、表現力をつけていくこと、地域学習を推進していくことが望まれる。

○教職員【回答数 8】



○全ての評価項目で A・B の評価が 50%を超えている。

○「友達と協力するための支援」「目標に向かって取り組むための支援」「学校だよりや通信・HP の発信」の評価が比較的高い。

●「わかった!おもしろい!授業」「地域学習推進」の評価が比較的低い。

●「楽しい学校生活」について A 評価が少ない。

*よい授業をしたいとの教職員の願いが感じられる。地域学習をどのように進めていったらよいか課題になっている様子がある。

2学期の方向

- ・子どもが友達と良好な関係を築いて生活，学習するための指導・支援，取組をしていきたい。また，困り事が生じたときには相談にのり，支えていくような指導・支援，取組をしていきたい。
【そうだんアンケート】【ほっとルームの相談】【かかわり合う，共に学ぶ学習】等
- ・1学期の重点研究の成果として「教える授業から学ぶ学習」へ転換を図っていく。課題をみつけ，対象とのかかわりを深めていく地域学習を実施し，その手立てとしていけるとよい。
【重点研究】【地域素材の研究】【連続的な追究】等
- ・職員で「楽しい学校生活」とはどのようなものか協議し，支援の方向性を見定めていきたい。